# 第3回浜松市ユニバーサルデザイン審議会会議録

日 時:令和2年3月16日(月) 10:00~11:30

会 場:浜松市役所本庁8階 第3委員会室

出席委員:伊豆裕一会長、太田順子委員、兼子とみ江委員、鈴木里枝子委員、

趙驕陽委員、中西利充委員、松井章子委員、安田育代委員

欠席委員:諸井宏司委員、吉林久委員

事 務 局:鈴木江利子UD·男女共同参画課長、近藤雅訓課長補佐、河合多恵

子UD推進グループ長、井原卓巳

傍 聴 者:3名(うち報道関係者2名)

会議録作成者: UD·男女共同参画課 井原

記録方法:発言者の要点記録(録音の有無:有)

#### ≪会議次第≫

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 議 事
- (1) 令和元年度 主要事業実績について
- (2) 八幡駅周辺バリアフリー基本構想策定について
- (3) 市のアプリについて
- (4) その他
- 4 閉 会

## ≪配付資料≫

### 議事資料

- (資料1) 主要事業実績まとめ
- (資料2) 八幡駅周辺バリアフリー基本構想(骨子案)
- (資料3) 市のアプリー覧
- (資料4) 浜松市パートナーシップ宣誓制度概要・ガイドブック

## ≪会議の経過≫

## 1. 開会

## (事務局)

当審議会は、浜松市ユニバーサルデザイン条例第18条に基づき、浜松市ユニバーサルデザインの推進に関する調査、協議および評価をする組織として設置されているものである。本日は諸井委員、吉林委員が都合により欠席である。

## 2. 会長あいさつ

## 3. 議事

## (事務局)

当審議会は、「浜松市附属機関等の会議の公開に関する要綱」に基づき、公開会議とする。また会議録は事務局で作成し、「浜松市附属機関等の会議録の作成および公開に関する要綱」に基づき、発言した委員の名前を記載の上、公開することとする。

また、今回の会議においても、「UDトーク」を使用しての会議録の作成を 行うため、ご協力をお願いする。

議事の進行については、浜松市ユニバーサルデザイン審議会運営要綱第4条の規定により議長は会長が務めるとされているため会長にお願いしたい。

## (1) 令和元年度 主要事業実績について

事務局より

「(資料1)主要事業実績まとめ」について説明

## (伊豆会長)

事務局からの説明について、質問や感想等があればお願いしたい。

## (安田委員)

市職員が行うUD出前講座について、何種類の講座があるのか。

#### (事務局)

各区役所の職員が共通のパワーポイントを用いて行っているため、区独自で変更しているところはあるものの、基本的には1種類である。

## (安田委員)

去年実施したピクトグラム選手権は、子供たちが興味を持つとても良い内容であると感じたため、基本的なUDの知識だけでなく、例えばピクトグラムに特化した出前講座があると良いのではないか。

## (事務局)

UD講師派遣プログラムの中で、コミュニケーションボード作り等の専門的な講座を扱っているため、ピクトグラム等の講座を増やしていければと考えている。

そういった点からも、講座を担う講師として、UD学習支援ガイドを増やしていくことを検討している。

## (伊豆会長)

啓発事業のグラフについて、昨年度に比べて様々な数字が下がっているが、 平成26年度からの推移をみると非常に安定していると感じる。

一方で、数字的な部分が安定すると、次のステップとしてクオリティを上げていく必要があるが、協働事業について今後考えていることがあれば説明をお願いしたい。

## (事務局)

令和3年度にUD計画の見直しがあるため、それに伴い来年度、市民意識調査を実施する予定である。協働事業については、その調査結果を踏まえ、今後どのような展開をしていくべきか、改めて検討していきたい。

## (2) 八幡駅周辺バリアフリー基本構想策定について 事務局より

「(資料2)八幡駅周辺バリアフリー基本構想(骨子案)」について説明

## (伊豆会長)

事務局からの説明について、質問や感想等があればお願いしたい。

## (中西委員)

重点整備地区に地域包括支援センターが入っていないことについて、考え方 を聞かせてもらいたい。

## (事務局)

バリアフリー基本構想は、旅客施設から生活関連施設までの経路を整備する ものである。

地域包括支援センターは、調査をしてみなければ分からないが、地域住民の利用が主であり、八幡駅で降車した人の利用は少ないのではないかと考えている。

#### (鈴木委員)

転入してきた子育て中の方に、浜松市はベビーカーを押して歩く際、道が危険であったり、段差や高低差があったりするなど、歩きにくいとよく言われる。

今後、障がい者の方にヒアリングをするという話だったが、同時に小さな子供を連れた方等の意見を聞き取る機会も持っていただければと思う。

#### (事務局)

5月に予定している街歩きについては、障がい当事者の方はもちろん、自治 会から子育て中の方等を推薦していただき、含めていきたいと考えている。自 治会から参加していただける方が出ない場合は、改めてご相談をさせていただ きたい。

## (太田委員)

心のユニバーサルデザインについて、どのような内容の講座をしているのか 教えていただきたい。

## (事務局)

議事1の主要事業実績において説明した内容が主なものであるが、今後はU D学習支援事業を更に充実させていくことを検討している。

例えば、UD講師派遣プログラムの講座数を増やしていくこと等によって、 心のユニバーサルデザインを広めていきたいと考えている。

## (太田委員)

心はとても難しく、そのバランスが大切である。

特に、教育を担う先生の対応が非常に大きいと感じているため、先生が子供 たちの心の不安定さを学ぶことができる勉強会のようなものがあるとよい。

#### (事務局)

新規採用職員及び教職員に対して研修を行っているため、その中で改めて、 心のユニバーサルデザインについて理解を深めるような内容としていきたい。

### (太田委員)

心のユニバーサルデザインは決してハードルが高いものではなく、先生がハードルを少し下げるだけよいため、その辺りについて学ぶ機会があると、子供を預ける側としても安心するのではないか。

#### (松井委員)

子供たちが車いすやアイマスク等の体験によって当事者の気持ちを知ることは大切だが、障がいがある人に対して不憫を感じるだけで終わってしまう。

そうではなく、具体的なサポート方法について体験してもらい、思いやりを 持って接することを大前提として教えていくことが必要ではないか。

また、八幡駅周辺バリアフリー基本構想について、先ほどベビーカーの話も あったが、自転車で走っていてもおうとつがあり、とても危険な道路が多いた め、これを契機に浜松市全体が暮らしやすい街になればと思う。

#### (鈴木委員)

トイレの整備について、ベビーベッドが女性用トイレにだけ設置されている ことが多いが、近年は父親が育休を取り、母親なしで子供を連れて外出するこ とが増えてきているため、男性用トイレにも設置していただくとよいと思う。 多目的トイレは様々な方が利用するため混み合ってしまう。

また、可能であれば授乳スペースがあると小さな子供連れの方も生活しやすいのではないか。

併せて、トイレマップ等によって、ベビーベッドや授乳スペース等の情報が 分かるようになるとよいと思うのでご検討いただきたい。

## (伊豆会長)

12ページの重点整備地区の図について、知らない人が見ると1民間企業であるヤマハの敷地内に対して、市が整備をすると誤解しかねないと感じる。このことについて、ヤマハとの話し合いや考え等があれば説明をお願いしたい。

#### (事務局)

民間の敷地内にエリアの境界線を設定するわけにはいかないため、道路を境界として区切っている。

基本的には、生活関連施設の入口までの道路等については公共物であり、市で整備を行うが、敷地内における整備については事業者自らで実施していただくことになる。

## (3) 市のアプリについて

事務局より

「(資料3)市のアプリー覧」について説明

## (伊豆会長)

事務局からの説明について、質問や感想等があればお願いしたい。

## (松井委員)

土木スマホ通報システム「いっちゃお」について、私自身も登録しており、 道路上の危険な箇所に気づいたときに通報しようと思ったが、基本的に気づく のは運転中であり利用が難しい。写真を撮って位置情報を送信するのではなく、 後で文字情報だけでも通報することができればよいと感じる。

#### (事務局)

いただいたご意見について、関係課にお伝えする。

## (4) その他

#### 事務局より

「(資料4) 浜松市パートナーシップ宣誓制度概要・ガイドブック」について説明

## (伊豆会長)

事務局からの説明について、質問や感想等があればお願いしたい。

## (伊豆会長)

ガイドブックについては、宣誓制度についての相談があった際にお渡しする ものか。

## (事務局)

制度の周知や利用の手引きとして区役所に配架している。ホームページ上でも同じものを見ることができるが、冊子で見たいという方に対してお配りしている。

- 4. 連絡事項
- 5. 閉会